

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## 1 目指す姿と数値目標

## 企業理念

グローバルな視野に立ち、常に新しい考え方と行動で企業の成長をめざすと共に、魅力ある企業集団の実現を通じて豊かな社会の発展に貢献する。

売上高  
8,500億円

営業利益  
520億円

ROE  
10%以上

ROIC  
7%以上

## 2 中長期の経営戦略

## 1. 4つの価値の好循環

人の価値・社会的価値・経済的価値・製品の価値を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上を推進。

## 3. シート事業の拡大

内製体制の強み（金属加工・ウレタン・縫製）を活かし、電動化・自動運転化対応の軽量シート開発。

## 2. 懸架ばね事業の強化

北米での売価改善・生産性改善、ばねの付加価値向上、軽量化・高耐久化・省スペース化への対応。

## 4. DDS事業の競争力強化

サスペンション需要の高度化に対応した技術開発とAI活用AOI導入、生産能力の適切な増強。

## 3 対処すべき課題

## ① 事業環境への対応加速

- 世界経済の不安定化、通商政策見直し、自動車電動化への柔軟な対応が必須。
- インフレに伴うコスト上昇、人材確保の難しさへの対応。
- グローバル生産拠点見直しへの迅速かつ柔軟な対応。

## ② 懸架ばね事業の課題

- 原材料・物流・動力光熱費の価格高騰への対応。
- 北米拠点での安定的な労働力確保の困難さ。
- 価格競争激化への生産性改善とグローバル供給体制確立。

## ③ 需要変動への適応

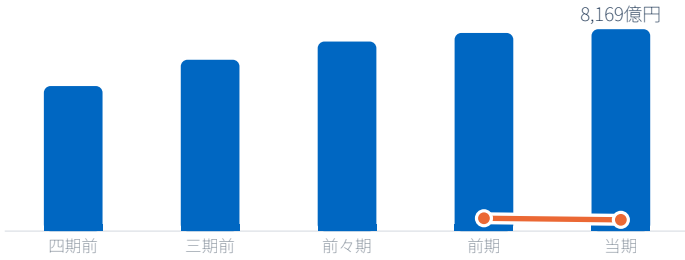
- 自動車関連の電動化進展に伴う精密部品事業の対応。
- HDDメーカー需要変動への柔軟な対応。
- 米国政策変更に伴う自動車電動化動向の迅速な対応。

## 面接で使えるポイント

- 金属熱処理・塑性加工・精密微細加工などのコア技術で自動車・情報通信分野にキーパーツを提供。
- 2026年度に売上高8,500億円、営業利益520億円を目標に、人・社会・経済・製品の4つの価値創造を推進。
- 電動化・自動運転化など激変する環境下で、持続可能な社会への貢献と収益基盤確立を同時達成を志向。

証券コード 5991

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
8,169億円営業利益率  
5.6%財務健康度  
55点 / 100点

要するに

自動車関連部品および情報機器関連製品の製造販売を主力事業とする大手メーカー

主力事業・セグメント

- Seating 35.8%
- SuspensionSpring 20.5%
- DiskドライブSuspensi 15.5%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高8,169億円の事業規模
- 将来性評価は晴れ時々曇り
- 平均勤続18.6年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
853万円

金属製品内 7位/86社

平均年齢  
41.9歳

金属製品内 62位/86社

平均勤続  
18.6年

金属製品内 20位/86社

女性管理職  
3.0%

金属製品内 36位/65社

男性育休  
76.6%

金属製品内 27位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

